


(参考様式2)

令和3年 10月 25日

## 出張報告書

津山市議会議員 三浦ひらく

出張日	令和3年4月15日
種別	□調査研究・視察 □要請・陳情 □研修会 □各種会議
出張先	滋賀県大津市 全国市町村国際文化研修所 (JIAM)
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	令和3年度第1回市町村議会議員特別セミナー
対応者/講師名	広井良典氏、小紫雅史氏、野口伸氏、小幡美香氏
目的	様々な行政課題について学び提案していくためのヒントとなる、まちづくりの実践事例から学び、地域を見つめ直すため
概要	コロナ禍の中、100名を超える議員が現地参加。初日の京都大学こころの未来研究センターの広井良典教授の話は遅刻したためにあまり聞くことができなかったが、第4子誕生を受けて育休取得中の小紫生駒市長の話は素晴らしかった。二日目前半戦のスマート農業については私自身の勉強不足もあって、正直なところ地域課題解決へのヒントを見つけづらく感じたが、しまね観光PR大使でもある、どじょうすくい女将こと小幡美香さんのお話が最高にわかりやすく楽しい講習だった。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	詳しくは写真付きでブログにまとめているのでご確認ください。  <a href="https://www.hirakuma.com/blog/20210416235021898.php">https://www.hirakuma.com/blog/20210416235021898.php</a>


※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

(参考様式2)

令和3年 10月 25日

## 出張報告書

津山市議会議員 三浦ひらく

出張日	令和 3年 7月 12日
種別	□調査研究・視察 □要請・陳情 □研修会 □各種会議
出張先	西栗倉村「あわくら会館」
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	村役場の庁舎、議場兼市民ホール、図書館等の生涯学習施設が一体化した新拠点施設「あわくら会館」の視察
応対者／講師名	村長、議会事務局長
目的	持続可能な自治体経営の一つの形を、現場の様子を実際に確かめることで、実践的に学ぶため。
概要	構想や下準備に約10年、実際に取り組み始めてから約5年という...非常に綿密な将来設計、しっかりと先を見据えた取り組みの成果として出来上がった施設を、ツヤマノチカラの会派メンバー3人で訪問し、ご案内いただいた。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	詳しくは写真付きでブログにまとめているのでご確認ください。  <a href="https://www.hirakuma.com/blog/20210712235522815.php">https://www.hirakuma.com/blog/20210712235522815.php</a>


※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

(参考様式2)

令和3年 10月 25日

## 出張報告書

津山市議会議員 三浦ひらく

出張日	令和3年 7月 17日
種別	□調査研究・視察 □要請・陳情 □研修会 □各種会議
出張先	山陽新聞社・さん太ホール
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	連続シンポジウム SDGs 地域課題を探る 第3回 テーマ 教育の環境
応対者／講師名	パネリスト、モデレーターの皆さま（チラシ参照）
目的	岡山県内のいわゆる南北格差、特に教育環境格差解消のヒントを探るため。
概要	岡山県内各地で進む過疎化による高校再編の動きや、居住地による学校を選択する際の選択肢の数の違いなど、今も昔も厳然と存在する地域間格差を解消するための具体的なアイデアを、パネリストのお三方がそれぞれの立場から提言するなどし、モデレーターの二人が捌いていくといった形式で討論が進められた。高校の恩師の話や、近未来的なようであるが実はリアルタイムに進められているインターネットを活用した新しい教育の形についての講話など、興味深い内容が伺えた。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	詳しくは写真付きでブログにまとめているのでご確認ください。  <a href="https://www.hirakuma.com/blog/20210717235022915.php">https://www.hirakuma.com/blog/20210717235022915.php</a>

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

(参考様式2)

令和3年 10月 25日

## 出張報告書

津山市議会議員 三浦ひらく

出張日	令和 3年 7月 20日
種 別	<input type="checkbox"/> 調査研究・視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 各種会議
出張先	岡山県立和気閑谷高等学校
調査研究項目 要請・陳情 項目 研修会・会議 名	地域に根ざした総合的な”探究”の時間としての”閑谷學”の学習の成果を発表する探究学習発表会を見学するため。
応対者／講師 名	久常宏栄教頭
目 的	文部科学省から「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」指定校に認定された取り組み内容を知ること。
概 要	デジタル技術を随所に取り入れた手法で、データ化された資料をもとに、時間配分も考えながらプレゼンする生徒たち。地域の公共施設などを有効活用することによる住民福祉の充実など、地域をより良くするための具体的提案を、健康・教育・歴史・文化・ビジネス・自然科学といった様々な角度から各グループ、各人が発表し...まず生徒が皆で質問や意見、感想などをその場でフィードバックすることで内容を固め、最終的には先生方の指導も入れてブラッシュアップしていく。
得られた成果 市政への反映 点 今後の課題 点 など	詳しくは写真付きでブログにまとめているのでご確認ください。  <a href="https://www.hirakuma.com/blog/20210720233422994.php">https://www.hirakuma.com/blog/20210720233422994.php</a>

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

(参考様式2)

令和3年 10月 25日

## 出張報告書

津山市議会議員 三浦ひらく

出張日	令和3年7月23日
種別	□調査研究・視察 □要請・陳情 □研修会 □各種会議
出張先	真庭市勝山319、勝山文化センター
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	子育て これからの時代に対応した幼児教育の理論と実践 スキルアップ講演会
応対者／講師名	中山芳一氏、河野誠二氏
目的	「非認知能力の向上」「遊びを療育（障がい児）に」の実践者二人の話を直接伺うことと、縁をつくること
概要	岡山大学全学教育・学生支援機構の准教授で非認知能力についての興味深い著作を書かれている中山芳一先生と、実業家として華々しい経歴を持ち、実際に障がいのある子どもたちの教育に携わっておられる私自身の高校時代の同級生である真庭市選出の河野けいじ岡山県議会議員の兄でもある河野誠二さんの二人が、それぞれ講師のような形でまず半生を振り返りながら非認知能力について話された。それから改めて中山先生の進行で、会場を巻き込んだ心理テスト風ワークショップなどによる非常にユニークなアプローチで理解を深めた印象。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	およそ講演会という言葉で想像するイメージの範疇を軽く飛び越えた、体験型の学習会といった時間だった。参加者同士で二人組を作って選択肢の中から理由を述べて回答を選ぶ設問では、私自身も真庭市内から参加された70代後半の女性と様々なコミュニケーションを取りながら楽しく取り組ませてもらった。講話についてもパネルディスカッション的なフリートークで、時には参加者同士で話し合いをするように促す会の進行そのものが非認知能力、つまり学力テストなどでは数値化されない、学力や偏差値などを超えて子どもたちの将来、人生そのものを豊かにする力を育むヒントになっていた。講師それぞれや会場の参加者とも交流し、後日改めて会合の場を持つなど縁をつくるという点においても成果があったと考えている。市内の幼稚園や小学校の先生方などとも改めてこうした話をしていきたいところ。

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

## 出張報告書

津山市議会議員 三浦ひらく

出張日	令和 3 年 7 月 30 日
種 別	□調査研究・視察 □要請・陳情 □研修会 □各種会議
出張先	倉敷市・語り坐 大原本邸、岡山市・ワオ高等学校
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	7月17日に岡山市・山陽新聞さん太ホールで開催されたシンポジウムでパネリストを務められた中でも特に興味深いお話を聞かせてくださったお二人とお約束させていただき、シンポジウムの限られた時間では聞ききれなかった今後の「教育」についてという極めてザックリとしつつも、重要なテーマへのお話を伺うと共に意見を交換し、さらに先へと繋げる目的で訪問。
対応者/講師名	語り坐 大原本邸・山下陽子館長 ワオ高等学校・山本潮校長
目 的	上欄に書いた通り。
概 要	高校時代の恩師でもある山下陽子館長とは前々週のシンポジウムの席で挨拶を交わし後日電話でアポ取り、山本潮校長にはSNS経由でメッセージを送らせていただき、お約束をさせていただいた上でそれぞれ会派ツヤマノチカラの安東議員、田口議員と共に訪問。二人は当該シンポジウムの際に現地にこそいなかったものの、オンライン視聴していたため講話の内容は把握済み。事前にそれぞれに対しての質問等を想定しての訪問が可能となった。ハードスケジュールだったが実り多い視察になったと思っている。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	真庭市出身であり、津山市の高校での教員生活も長く、教育委員会の事情等にも明るく、多方面での経験をお持ちの山下陽子先生。岡山県北部への思い入れも強く、特に地域の小学校、中学校、そして高校生を巻き込んだ実践型のまちづくりを、教育を通して継続的にアプローチすることで未来への持続可能性を持たせていくという考え方には感銘を受けた。そして考えるだけでなく人を巻き込んで動いていく実行力、実現力は政治の世界に携わる身としても見習うべき姿だと感じた。ワオ高校の衝撃を一言で表現することは大変に難しいので、続きはブログで。日常的な授業は全てオンラインで行うスタイルの持つ可能性は、今までの通信制高等学校の枠を完全に超越している。 <a href="https://www.hirakuma.com/blog/20210731233423161.php">https://www.hirakuma.com/blog/20210731233423161.php</a> 今回の縁は今後に繋げ、津山の未来に役立てていかねばならない。

\*欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

# 出張報告書

津山市議会議員 三浦 ひらく

出張日	令和 3年 4月 11日
種別	<input type="checkbox"/> 調査研究・視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 各種会議
出張先	水の郷奥津湖、プラント5
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	NPO法人てっちりこ、 健康の町かがみのプロモーション本部、 一般社団法人カガミノミライ、 それぞれ訪問するため
対応者／講師名	それぞれの団体メンバー
目的	PAKUTASO 10周年企画への協賛のお願い、趣旨説明のため
概要	前職で観光振興に携わっていた者として、津山市への誘客を増加させるためには地域全体で取り組んでいくこと、口先だけでない広域連携こそが最も費用対効果が高いという考えのもとに、岡山県北地域の魅力を総合的に発信するための取り組みとして、日本一のフリー写真素材サイトとのコラボレーションを企図。 企画詳細は後日制作した別紙にて。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	鏡野町観光協会在籍時代に実現させたコラボレーション企画の延長線にある試みであるため、まずは古巣である鏡野町の関連事業所などを回り、手応えなどを確認。 これに先立ち、鏡野町役場産業観光課、鏡野町観光協会には電話にて経緯説明済み。

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

# 出張報告書

津山市議会議員 三浦 ひらく

出張日	令和 3年 4月 25日
種 別	□調査研究・視察 □要請・陳情 □研修会 □各種会議
出張先	道の駅奥津温泉、お茶屋のラーメン店
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	株式会社未来奥津、 鏡野町観光協会、 鏡野町観光協会長宅、 それぞれ訪問するため
対応者／講師名	未来奥津・森本常務、 鏡野町観光協会・片田会長、難波事務局長
目 的	PAKUTASO 10周年企画への協賛のお願い、趣旨説明のため
概 要	前職で観光振興に携わっていた者として、津山市への誘客を増加させるためには地域全体で取り組んでいくこと、口先だけでない広域連携こそが最も費用対効果が高いという考えのもとに、岡山県北地域の魅力を総合的に発信するための取り組みとして、日本一のフリー写真素材サイトとのコラボレーションを企図。 企画詳細はこの日制作、片田会長名でのリリース許可を得た別紙にて。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	鏡野町観光協会在籍時代に実現させたコラボレーション企画の延長線にある試みであるため、まずは古巣である鏡野町の関連事業所などを回り、手応えなどを確認。 これに先立ち、鏡野町役場産業観光課、鏡野町観光協会には電話にて経緯説明済みだった。 発信元として鏡野町観光協会長の名前で企画を出すことを承認いただく。

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。



# 出張報告書

津山市議会議員 三浦 ひらく

出張日	令和 3年 4月 26日
種別	<input type="checkbox"/> 調査研究・視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 各種会議
出張先	湯郷温泉旅館協同組合
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	湯郷温泉旅館協同組合の事務局を訪問するため
対応者／講師名	内海事務局長
目的	PAKUTASO 10周年企画への協賛のお願い、趣旨説明のため
概要	前職で観光振興に携わっていた者として、津山市への誘客を増加させるためには地域全体で取り組んでいくこと、口先だけでない広域連携こそが最も費用対効果が高いという考えのもとに、岡山県北地域の魅力を総合的に発信するための取り組みとして、日本一のフリー写真素材サイトとのコラボレーションを企図。 企画詳細は別紙にて。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	本件は鏡野町観光協会在籍時代に実現させたコラボレーション企画の延長線上にある試みであり、以前の企画には一切関わっていない美作市には丁寧な説明が必要であるため、直接訪問して詳細を説明。 内海事務局長とは旧知の間柄だが、反応は正直なところイマイチだったため、当日回答は求めず退散。

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

## 出張報告書

津山市議会議員

三浦 ひらく

出張日	令和 3年 4月 29日
種 別	<input type="checkbox"/> 調査研究・視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 各種会議
出張先	ゆのごう美春閣
調査研究項目 要請・陳情 項目 研修会・会議 名	女将と観光を切り口にした地域振興施策について協議するため
応対者／講師 名	永山泉水女将
目 的	PAKUTASO 10周年企画への協賛のお願い、趣旨説明 美春閣と美作大学とを繋ぐため
概 要	前職で観光振興に携わっていた者として、津山市への誘客を増加させるためには地域全体で取り組んでいくこと、口先だけでない広域連携こそが最も費用対効果が高いという考えのもとに、岡山県北地域の魅力を総合的に発信するための取り組みとして、日本一のフリー写真素材サイト、ぱくたそさんとのコラボレーションを企図。 企画詳細は別紙にて。 また、美作大学とユニークなアイデアを実現し続けてきた女将を結びつけることによる地域振興の相乗効果を狙う。
得られた成果 市政への反映 点 今後の課題 点 な ど	ぱくたそ企画は鏡野町観光協会在籍時代に実現させたコラボレーション企画の延長線上にある試みであり、以前の企画には一切関わっていない自治体等には丁寧な説明が必要であるため、美作三湯としてコラボレーションしていくために直接訪問して詳細を説明、相談。 その場から湯原温泉の担当者に連絡してみるも先日の湯郷温泉旅館協同組合同様に反応はイマイチだったため、当日回答は求めず。 別件として地域振興の新たな切り口を増やすため、美作大学と美春閣のコラボレーションを企図。 実際に美作大学短期大学部の栄養学科が美春閣と共同で食事メニュー開発を行うプロジェクトを開始するなど、継続的な効果に結びついている。

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

## 出張報告書

津山市議会議員

三浦 ひらく

出張日	令和 3年 4月 30日
種 別	<input type="checkbox"/> 調査研究・視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 各種会議
出張先	美作市役所
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	観光政策課訪問のため
応対者／講師名	産業政策部 観光政策課 濱田係長
目 的	PAKUTASO 10周年企画への協賛のお願い、趣旨説明のため
概 要	前職で観光振興に携わっていた者として、津山市への誘客を増加させるためには地域全体で取り組んでいくこと、口先だけでない広域連携こそが最も費用対効果が高いという考えのもとに、岡山県北地域の魅力を総合的に発信するための取り組みとして、日本一のフリー写真素材サイトとのコラボレーションを企図。 企画詳細は別紙にて。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	本件は鏡野町観光協会在籍時代に実現させたコラボレーション企画の延長線上にある試みであり、以前の企画には一切関わっていない美作市には丁寧な説明が必要であるため、直接訪問して詳細を説明。諸々検討した結果、旅館組合や女将の会、あるいはホテル単体などではなく、やはり行政に直接話を持っていくべきだと判断し実行。当時、美作国観光連盟の事務局を務められていた美作市から情報を出していただけないかと依頼。しっかりと企画趣旨をご理解いただき、概ね好意的な反応がいただけた。 メールにて県北10自治体の担当者に案内していただくこととお約束いただいた。

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

## 出張報告書

津山市議会議員 三浦 ひらく

出張日	令和 3年 5月 9日
種 別	<input type="checkbox"/> 調査研究・視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 各種会議
出張先	道の駅奥津温泉、お茶屋のラーメン店
調査研究項目 要請・陳情 項目 研修会・会議 名	株式会社未来奥津、 鏡野町観光協会、 鏡野町観光協会長宅、 訪問のため
応対者／講師 名	未来奥津・森本常務 鏡野町観光協会・片田会長、難波事務局長
目 的	PAKUTASO 10周年企画への協賛内容等、詳細打ち合わせと状況報告のため
概 要	前職で観光振興に携わっていた者として、津山市への誘客を増加させるためには地域全体で取り組んでいくこと、口先だけでない広域連携こそが最も費用対効果が高いという考えのもとに、岡山県北地域の魅力を総合的に発信するための取り組みとして、日本一のフリー写真素材サイトとのコラボレーションを企図。 企画詳細は別紙にて。
得られた成果 市政への反映 点 今後の課題 点 な ど	本件は鏡野町観光協会在籍時代に実現させたコラボレーション企画の延長線上にある試みであったことから、鏡野町からの発信としたかった経緯があった。 結果的に未来奥津からは協賛は得られなかったものの、鏡野町産業観光課、山田養蜂場、奥津温泉 花美人の里、そして鏡野町観光協会と非常に豪華な協賛品のラインナップを揃えることができ、その後の展開に極めて効果的な成果を得ることができたと感じている。

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

# 出張報告書

津山市議会議員

三浦 ひらく

出張日	令和 3年 5月 15日
種 別	□調査研究・視察 □要請・陳情 □研修会 □各種会議
出張先	水の郷奥津湖
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	NPO法人てっちりこ 健康の町かがみのプロモーション本部訪問のため
応対者／講師名	てっちりこの皆さま、プロモーション本部の皆さま 鏡野町役場 産業観光課 小谷課長補佐
目 的	PAKUTASO 10周年企画への協賛内容等、詳細打ち合わせと状況報告のため
概 要	前職で観光振興に携わっていた者として、津山市への誘客を増加させるためには地域全体で取り組んでいくこと、口先だけでない広域連携こそが最も費用対効果が高いという考えのもとに、岡山県北地域の魅力を総合的に発信するための取り組みとして、日本一のフリー写真素材サイトとのコラボレーションを企図。 企画詳細は別紙にて。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	本件は鏡野町観光協会在籍時代に実現させたコラボレーション企画の延長線上にある試みであったことから、鏡野町からの発信としたかった経緯があった。 企画当時の上司の一人でもある小谷補佐とも諸々相談。 結果的にてっちりこからは協賛は得られなかったものの、鏡野町産業観光課、山田養蜂場、奥津温泉 花美人の里、そして鏡野町観光協会と非常に豪華な協賛品のラインナップを揃えることができ、その後の展開に極めて効果的な成果を得ることができたと感じている。

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

# 出張報告書


津山市議会議員 三浦 ひらく

出張日	令和 3年 6月 25日
種別	□調査研究・視察 □要請・陳情 □研修会 □各種会議
出張先	真庭市、鏡野町、勝央町
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	真庭市は取り組み視察 鏡野町は報告と情報共有 勝央町は北崎圭太氏の家庭教育講演会聴講 それぞれ異なる目的で訪問
対応者／講師名	真庭市議会、真庭市観光局、真庭市交流定住センター、真庭中央図書館、鏡野町役場産業観光課、勝央文化ホールの皆様
目的	それぞれ現地を訪れて実際に五感を駆使して感じるため
概要	真庭市議会（傍聴） 真庭市観光局（地域振興についての意見交換） 真庭市交流定住センター（移住定住事業、地域おこし協力隊） 真庭中央図書館（映画の話諸々、緊急事態宣言中の状況確認） 鏡野町役場産業観光課（PAKUTASO企画情報共有など） 勝央文化ホール（北崎圭太氏の講演会を聴講）
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	詳しくは写真付きでブログにまとめているのでご確認ください。  <a href="https://www.hirakuma.com/blog/20210625235822631.php">https://www.hirakuma.com/blog/20210625235822631.php</a>

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

# 出張報告書


津山市議会議員 三浦 ひらく

出張日	令和 3年 8月 7日
種 別	□調査研究・視察 □要請・陳情 □研修会 □各種会議
出張先	真庭市（勝山運動公園）
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	ドライブインシアターの体験と意見交換、現地での参加者の声を聞くため
応対者／講師名	当日の企画に参加されていた皆様
目 的	津山市民へのアンケートの中で、あったら良いもの欲しいものとして必ず出てくる映画館という声への対応策模索のため
概 要	幅広い世代から聞く映画館待望論。 その割にはベルフォーレの実情や、津山国際映画祭などへのリアクションを見ても首を傾げてしまう印象を覚えるのが実際のところ。 かつて鏡野町時代に検討したことがあった選択肢の一つとしてのドライブインシアターの可能性、またそれ以外の選択肢創出のためのキッカケとすべく参加。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	詳しくは写真付きでブログにまとめているのでご確認ください。  <a href="https://www.hirakuma.com/blog/20210625235822631.php">https://www.hirakuma.com/blog/20210625235822631.php</a>

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

## 出張報告書

津山市議会議員 三浦 ひらく

出張日	令和 3年 10月 14日
種別	<input type="checkbox"/> 調査研究・視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 各種会議
出張先	岡山大学病院
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	いのちのリレーを考える講演会への登壇
応対者／講師名	岡山県、公益財団法人岡山県臓器バンクの関係者 岡山大学病院の医師、看護師の皆さまなど
目的	ドナー（臓器・骨髄提供者）の家族としての話をするため
概要	マイナンバーカード、そして運転免許証や健康保険証などにもある臓器提供の意思表示欄。私たち自身がいつ臓器移植が必要な状態になるのか、そしてまた提供を考える側になるのかはわからないことで、誰にでも同じようにそうした可能性があるからこそ設けられている。昨年の国勢調査を元に試算すると津山市にも移植希望登録者は約12人おられることが推計される。臓器移植だけでなく骨髄移植についても同様だが、移植医療は決して他人事ではない。自分ごと化して考えられるような社会にしていくためにも、啓発を望む。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	当日の話はYouTubeでお聞きいただけますので、ご確認ください。  <a href="https://youtu.be/Y7Rh01tCyY">https://youtu.be/Y7Rh01tCyY</a>

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。



# 出張報告書

津山市議会議員 三浦 ひらく

出張日	令和 3年 11月 1日
種別	<input type="checkbox"/> 調査研究・視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 各種会議
出張先	大阪市（CIVI研修センター）
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	GIGAスクール構想 ICT機器の整備・活用 校務の情報化の推進
対応者／講師名	セミナー登壇者の皆さま（詳細別紙添付）
目的	教育委員会対象セミナー受講
概要	先進自治体の取り組み紹介、最新のデジタル機器の展示など、教育現場のデジタル最前線に触れることができる貴重な場。 各地で随時開催されているセミナーへの何回目かの参加。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	当日の様子は写真付きでブログにて詳しく紹介しております。  <a href="https://www.hirakuma.com/blog/20211101230124101.php">https://www.hirakuma.com/blog/20211101230124101.php</a>

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

# 出張報告書


津山市議会議員 三浦 ひらく

出張日	令和3年11月8日～11月11日
種別	□調査研究・視察 □要請・陳情 □研修会 □各種会議
出張先	東京、仙台
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	HPVワクチン接種推進自治体議員連盟設立総会参加（参議院議員会館） JOT（日本臓器移植ネットワーク）訪問 地域×Tech参加（仙台国際センター） 地方議員との意見交換会など
対応者／講師名	議員多数、その他関係各所の担当者皆さま
目的	東京、仙台に実際に足を運ぶことでしか得られない知見を持ち帰ることと、ネットワーク構築のため
概要	医療現場の問題に向き合うことを第一義的に考えた行程を組んだ。 東京でのほとんどの時間をそのために費やし、今回は古くからの繋がりがある議員との交流の時間はあまり持てなかったが、新たなネットワーク構築には非常に役立った。 仙台行きも強行軍ながら充実した時間となった。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	東京の行程は下記QRコードより、仙台の行程はURLよりご確認ください。  <a href="https://www.hirakuma.com/blog/20211113234224242.php">https://www.hirakuma.com/blog/20211113234224242.php</a>

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

# 出張報告書

津山市議会議員 三浦 ひらく

出張日	令和 3年 11月 13日
種 別	<input type="checkbox"/> 調査研究・視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 各種会議
出張先	鏡野町（中央公民館）
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	武藤順九先生によるmy硯づくりの体験
応対者／講師名	武藤順九先生、鏡野町・武本教育長、黒瀬生涯学習課長ら関係各位
目 的	世界に一つのmy硯を作る体験を通して、文化芸術の継承といった観点から守るべきモノやコトを学び取るため
概 要	宮城出身の順九先生。郷土への思いも込め語り、郷土愛情勢にも寄与するであろう話を伺ったのち示された素材の詳細は600年の歴史と伝統が受け継がれて、名硯の原石として名高い宮城県の石巻市雄勝町（おがつちょう）産の堆積粘板岩。これを彫刻刀で彫っていき、最終的な仕上げは現地に送り職人さんをお願いする形で、綺麗に整えていただく。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	当日の様子は写真付きでブログにて詳しく紹介しております。  <a href="https://www.hirakuma.com/blog/20211114232024247.php">https://www.hirakuma.com/blog/20211114232024247.php</a>

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

## 出張報告書

津山市議会議員 三浦 ひらく

出張日	令和 3年 3月 18日
種 別	□調査研究・視察 □要請・陳情 □研修会 □各種会議
出張先	倉敷市（大原本邸）
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	山下陽子先生との意見交換等
対応者／講師名	山下陽子先生（大原本邸館長）
目 的	津山市の教育現場に対する意見交換、文化芸術方面へのパイプづくりなど
概 要	教育現場に長くおられ、文化芸術振興への造詣も深い高校時代の恩師の一人、山下陽子先生。同席者のいる時間帯があったものの、食事も取らずにトータル5時間ほど、様々なテーマで議論を交わし、7月のシンポジウムで使われていたスライドなどを含めて貴重な資料も頂戴した。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	山陽新聞社主催のシンポジウムでの使用スライド、会派ツヤマノチカラの三人で伺った際の話の中で登場したデータなど、基本的には表に出していないと言われる資料を拝見することをメインの目的に来訪。懇切丁寧に指導いただき、非常に参考になった。 現在の教育委員会の指導の方向性そのものに疑問符が浮かぶような場面も多々あり、思うところの多い時間となった。

※欄が不足する場合は、別紙で添付してください。